

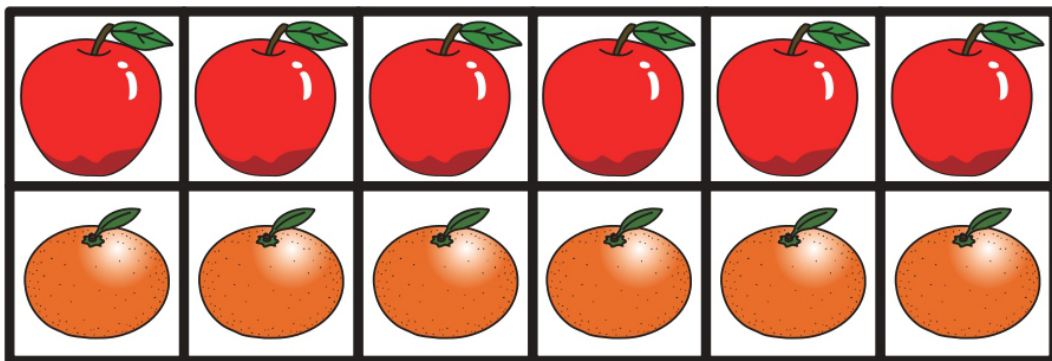
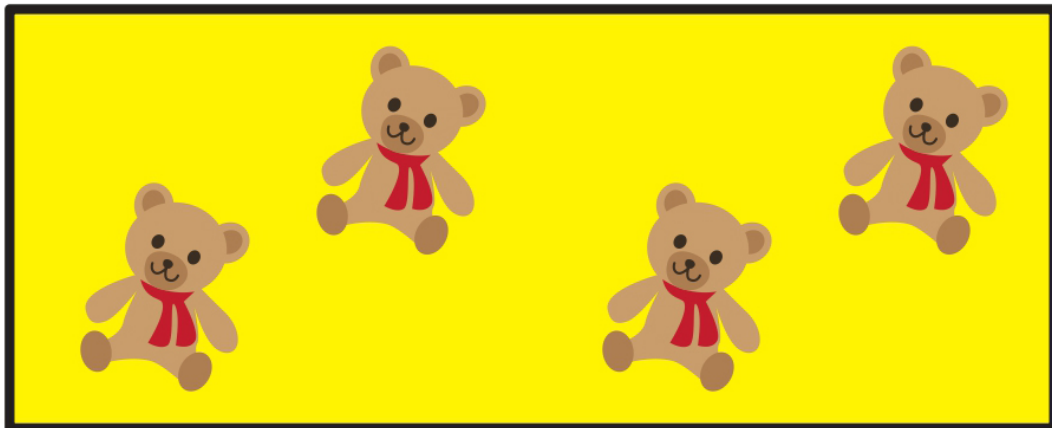
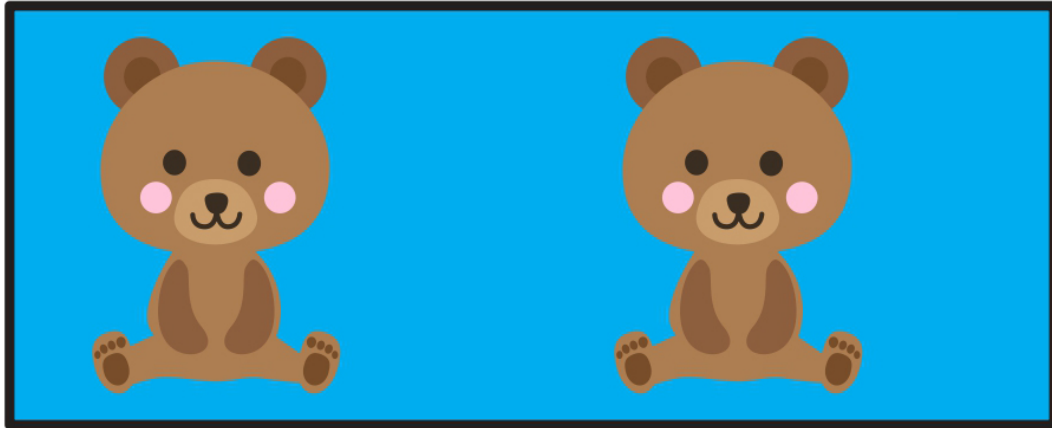
幼児 (Dコース教材より)

## どちらがおいかな



就園前のお子さんは物の大きさや置き方によって数の多少を判断してしまう傾向があります。さらに「いち、に」と言っただけでも数字の「1」や具体的な『もの』が浮かんでいても限りません。そのため数唱はできても『数のまとまり』がわからないことがあります。この教材は1対1の対応や数の比較を目的としたものです。2匹のクマのぬいぐるみと3匹の小さなクマを比較すると大きなクマのほうを「いっぱい」と答えるお子様がいます。クマにおはじきやシールを貼って「1・2」と数え「2匹いるね」とまとまりを意識させながら比べていくことで理解をしていきます。おうちでは楽しく数を数えながら「●個あるね」などまとまりを意識させてみましょう。

## D どちらがおおいかな



あそ かつ  
遊び方

おお ちい まわ くろ せん き はな  
大きいクマと小さいクマの周りとリンゴとミカンの黒い線を切り離しましょう。

クマさんにリンゴやみかんを1つずつあげて かず ひかく  
数を比較してみましょう。

ままごとの ようりよう あそ かず した  
ままごとの要領で遊びながら数に親しんでいきましょう